

<英語語法マスター⑬> 名詞の語法③

1 「お金」に関する名詞

① ()	「乗り物の運賃」	
② ()	「専門職に対して支払う料金」 a lawyer's fee 「受験・入場・入会のための料金」 「弁護士料」	
③ ()	「入場料」	④ () 「授業料」
⑤ ()	「サービスに対して支払う料金」 「(電気・ガスなどの)公共料金・使用料」	
⑥ ()	「家賃・賃料」	⑦ () 「収入」
⑧ ()	「経費・費用」	⑨ () 「費用」
⑩ ()	「利子・利息」	⑪ () 「手数料・歩合」
⑫ ()	「(一般的な)報酬・手当」	
⑬ ()	「賃金」	⑭ () 「給料・賃金」
⑮ ()	「利益」	⑯ () 「税金」
⑰ ()	「罰金」 = ()	
⑱ ()	「現金」	⑲ () 「小切手」
⑳ ()	「小銭・つり銭」 Keep the change.	

2 「予約・約束」を表す名詞

- ① () 「(飛行機・ホテル・劇場・レストランなどの)予約」
- ② () 「(人と会う)約束」
- ③ () 「予約」 = ()
- ④ () 「(雑誌などの)予約購読(料)」
- ⑤ () 「(何かをするという)約束」

③「仕事」を表す名詞

① ()	「割り当てられた仕事・宿題」(可算名詞)
② ()	「專業・職務」(不可算名詞)
③ ()	「経歴・(生涯の)仕事」
④ ()	「仕事」(可算名詞) ← ()は不可算名詞
⑤ ()	「職業」
⑥ ()	「専門職・知的職業」
⑦ ()	「課された仕事・任務・課題」

④ go to ~ と theの有無

< go to schoolタイプ >

- ① () 「寢床」 / ② () 「野営地」 / ③ () 「教会」
 ④ () 「大学」 / ⑤ () 「病院」 / ⑥ () 「市場」
 ⑦ () 「学校」 / ⑧ () 「海」

・上記の建物・場所などを表す語は、その建物や場所そのものを表すときには () をつけるが、それらの果たす機能や目的を表すときには () で用いる。

○ He is old enough to go to school. 「彼はもう学校へ
 × He is old enough to go to the school. 行ってもよい年だ。」

・上記の語は、go to ~ の形だけでなく、() などの形でも使われる。

He is in hospital now. 「彼は今入院中だ。」

(注) hospital, market は the をつける場合もある。

上記の語のほかにも be at table 「食事中だ」、be in class 「授業中だ」、
 などもある。

< go to the cinemaタイプ >

- ① () 「映画館」 / ② () 「大学」 ← 無冠詞もある

上記の語は、本来の目的で行く場合にも () / () がつく。